

nicol

We Produce Software



System Nicol Co.,Ltd.(SNC)

www.nicol.co.jp



基本指針 (Motto)

- 一つのしない
 - ・ 他人のせい
- 二つの努力
 - ・ お客様から、より評価されるよう努力しよう
 - ・ 新しいマーケットに対応する力を付けよう
- 三つの重点
 - ・ CS（顧客満足度）推進
当社は「プラスαの取組み」より、与えられた作業は当然やるべきことであり、プラスαとして作業改善提案や開発効率UPのためのツール類を積極的に開発し提供しています。
 - ・ 品質向上
当社は「品質の最終目的はお客様の満足を得ること」と考え、CSの向上を推進します。当たり前の品質に甘んじず、より良い品質を目指します。
また、品質に責任を持つ者は全社員であり、全員が生産性、品質の向上に積極的に取り組んでいます。
 - ・ 技術力アップ
当社は「スキルアップの根底にあるテーマは自己啓発である」と考え自己啓発を積極的に支援しています。社員はメーカー、ベンダーや各種団体主催の研修会やセミナーなどへ自主的に参加しています。

システムに凝る！

3つの推進

- 環境推進
当社は「地球にやさしい環境」を目指し、会社全体で環境に配慮した事業活動を推進しています。また、社員一人ひとりの環境に対する意識向上を図り、地域社会の一員として地域の環境保全に努めています。
- 情報セキュリティ
当社は「情報を会社運営の糧」と考え、受託情報や個人情報の取扱規程及び取扱責任者を選定し万全の情報漏洩対策をとっています。
情報処理安全確保支援士:7名
- 広報活動
当社は「自社PRは自社で」という方針により、自社ホームページの作成、会社案内作成、社内報作成など社内外を問わず、自前のリソースをベースに広報活動をおこなっています。



システムニコル行動規範

(2013年度創立40周年にて制定)

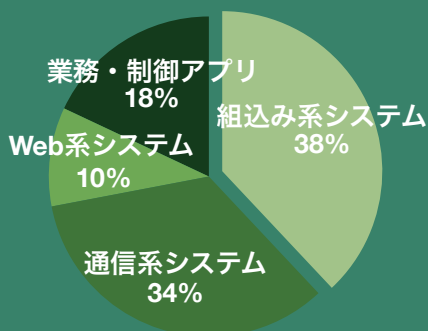
「自ら動く、正しく動いて、傍（はた）を楽に」

「傍（はた）楽（らく）」は「働く」の語源と言われることもあります。
中小企業は、自らアウトプットを作る人間の集団でないと生き残れません。
ましてこのフラット化の時代に、技術者集団のシステムニコルにおいては、なおさらです。
大名仕事の働きをする管理職は不要です。
自らの手でアウトプットを作り、傍を楽にする、これが基本です。

第三者認証取得

- 環境マネジメントシステム：エコアクション21認証取得(2006年6月28日)
- 情報セキュリティマネジメントシステム：ISMS(ISO27001)認証取得(2007年4月3日)





・携帯電話端末システムの開発

通信系システム開発

通信系関連の事業を目的とした部門です。現在、某メーカより一括形態で業務を請け負い、某キャリアの携帯電話用交換機およびツールのソフトウェア開発と推進業務に従事しています。業務内容は、交換機保守運用系のソフトウェア開発、共通線信号制御系のソフトウェア開発、基地局固有データ生成ツールのソフトウェア開発、試験推進業務の4プロジェクトに分かれており、それぞれ、1名～6名にて、24時間通話やメールが使えるように日本の通信基幹システムを構築しています。

・携帯電話基地局向け局データ作成及び開発支援ツールの開発
・次世代交換網(局用、構内用)システムの開発

組込み系システム開発

主に画像処理を行うシステムLSIを制御するファームウェア開発を行っています。担当業務はソフトウェア開発ですが、オシロスコープで電圧波形を確認したり、半田こてを使い評価ボードを改造するなどハードウェアの知識も必要とされることがあります。搭載製品はデジタルカメラ、携帯電話やスマートフォンのカメラシステムからテレビの地デジセットトップボックスやUSBチューナーなど幅広い商品開発に携わっていて、自分が開発を担当した商品を購入する社員も多くいます。最近ではスマートフォン向けにAndroid対応商品の開発を担当したり、3D対応機能を開発するなど最先端技術に触れることができる、やりがいのある部門です。

・デジタルカメラ組込用エンジン部分の開発
・次世代通信方式のドライバ/通信部分の開発
・車載用ECM(またはECU)の検査
・車載/家電用組込システムLSI用シミュレータの開発
・次期超大型計算機のシミュレーション用擬似システムの開発

Web系システム開発

・品質情報システム(顧客クレーム管理など)の開発
・eラーニングシステム開発

業務・制御アプリケーション開発

・キャリア用システム開発の管理支援
・メーカ用システム開発の管理支援
・メーカ用各種アプリケーションの開発
・メーカ用各種サーバの品質検証

Profile

独立系ソフト会社として長い社歴があります

会社概要

商号 : システムニ科尔株式会社 (略称: SNC)
代表 : 代表取締役会長 浅見秀一
資本金 : 8,000万円(独立系)
代理店 : 富士通(株) パソコン販売特約店(FNP)
従業員 : 70名
主要顧客 : 富士通株式会社
株式会社ソシオネクスト
横河医療ソリューションズ株式会社
Cypress Semiconductor Corp.

沿革

1973/05 川崎市に設立(設立時: システム日本(株))
1975/04 (株) エス・エヌ・シー設立
1983/12 沼津支所を開設
1987/07 資本金6,400万円に増資
1991/10 仙台支所を開設
1996/06 本社を横浜市へ移転
社名をシステムニ科尔(株)へ変更
2006/07 (株) エス・エヌ・シー業務を
システムニ科尔(株)へ統合
2007/07 資本金8,000万円に増資



Corporate Culture

システムニコルは頑張る人を応援します。独立系企業として、特徴ある制度や仕組みがあります

有資格者への手当支給制度

自己のスキルアップのために資格を取得した場合には手当を支給しています。以下は一例です。

- ① IT資格手当（情報処理試験）
レベル1：ITパス、4,000円／月（2年間）
レベル2：基本、10,000円／月（3年間）
レベル3：応用、18,000円／月（5年間）
レベル4：高度試験、28,000円／月（現在無期限）
- ②ベンダー試験（祝い金）
ORACLE認定(Database,Java), LPI認定, シスコ技術者認定, 富士通ミドルウェア認定等
受験料の3倍（例：ORACLE Master Bronze 13万円）
- ③TOEIC（祝い金）
400点以上500点未満：4万円
500点以上600点未満：5万円
600点以上：6万円
（年度毎1回、前回を超える得点）

海外研修・自己啓発支援制度

- ① 海外研修
希望者（レポートにて審査）を募り、新入社員であってもレポート（研修テーマ、これまでの取組）が評価されれば対象となります。
各国で行われるIT関連ショーや、イベントなどのツアーに参加が可能です。
- ② 自己啓発支援
通信教育や英会話教室等に通う場合、半額を補助することにより自己啓発を支援します。

ハード・ソフト・技術資料の購入支援制度

ハード、ソフト購入補助制度は現場の業務以外の研究テーマを持っている社員に対する支援制度です。自作PCやコンパイラ購入費用を補助します。

- ① ハード購入補助
年1回 購入分の全額を支給します。（自宅での研究用として申請レポートが認められた場合が対象となります）
- ② ソフト購入補助
年2回 購入分の半額を支給します。（自宅での研究用として申請レポートが認められた場合が対象となります）
- ③ 技術資料購入補助
月2冊以上技術資料を購入した場合に半額を補助します。購入した雑誌を会社へ持参する必要はありません。

教育制度

入社前研修として11月～3月の間にC言語の課題を2つ実施し、途中は社内講師がメールでフォローをおこないます。
新入社員に対しては、1カ月間の集合研修ののち、配属先の業務に則したOJTをおこないます。
一般社員については社外での様々な研修を受講することが可能です。
各種講習会や研修会（神奈川県情報サービス産業協会、宮城県情報サービス産業協会、メーカー企画）は全社員に案内を出し、希望者に受講してもらう自己啓発中心の教育方針となっています。

勤務体系の特徴

- ① フレックスタイム制（コアタイム13：00～15：00）
- ② カジュアルウェア制（夏はクールビズ、冬はウォームビズ推奨）
- ③ 誕生日休暇（本人、配偶者または子の誕生日の前後一カ月の間に1日）
- ④ リフレッシュ休暇制度（勤続10年以上の者に5年毎に、連続5日間）

社内イベント・サークル



当社では幹部の考えていることや会社の経営状態などを社員に直接伝えるオープンマ

ネージメント会議（年2回）という幹部会議への一般社員参加の場があります。
内1回は3拠点（本社横浜地区、沼津地区、仙台地区）で開催地をローテーションするもので、開催地以外の社員は1泊旅行となり会議以外の楽しみにもなっています。

沼津会議ではUstreamによる配信を行い、参加できない人への公開実験を試みました。また翌日は希望者による富士登山も企画されるなど、社員の親睦を深めるために、様々なイベントやサークル活動を行っています。

このパンフレットに使用されている写真も社内のフォトコンテストで出展されたものです。





これからの時代は新スペシャリストの時代です。

そんな時代の技術者集団として、お客様からも、地域社会からも信頼され認められる会社でありたいと思っています。そしてまた、社員も生き活きとした会社でありたい。魅力ある社員が集う、魅力ある会社でありたい。プロの技術と信頼のサービスにより情報化社会に貢献します。

東日本大震災（2011/03/11）により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。
当社仙台支所にも20名程の社員がいます。こんな時に中小企業に出来る事は多くないです。
ですが、社員のみんなの自主的な活動が大きな助けになってくれました。

皆それぞれの立場で出来る事を積極的に進めてくれました。

お陰で、短時間で安否確認が出来たり、その後の状況確認等大いに助かりました。

その年の新入社員研修も、暖房もない仙台地区でも、急遽アサインした本社地区講師役社員もみな積極的に新人の指導をしてくれました。研修担当は技術推進室と言う組織です。と言ってもそのメンバーは全員、通常の業務を持っています。システムニコルにはこうした、自ら考え行動する人間が本当に多いです。

「頑張る人を応援する」制度や仕組みのいろいろとある会社です。

「システムニコルはコンピュータが好きでやる気のある者の集団です。」

入社される方にはこの言葉を理解し、納得して入社して頂いています。

Location

拠点情報

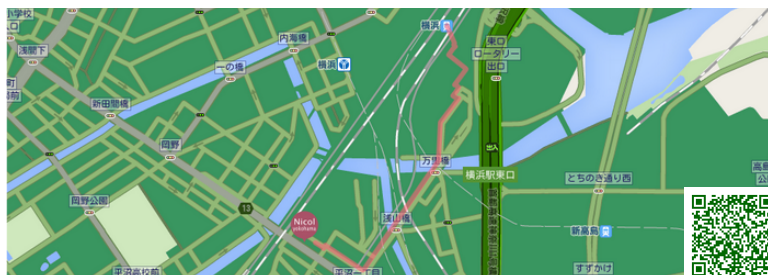
本社

〒220-0023

横浜市西区平沼1-39-3 三石
ヨコハマビル3F

tel : 045-311-0885

fax : 045-311-0894



仙台支所

〒980-0811

仙台市青葉区一番町3-3-5
仙台青葉通ビル3F

tel : 022-211-5413



沼津支所

〒410-0396

沼津市宮本140（富士通沼
津工場B棟5F）

tel : 055-928-5111

